

令和6年10月23日

令和6年度 第2回 大阪市立豊新小学校 学校協議会 実施報告書

校園名 大阪市立豊新小学校

校園長名 高品 勝年

日 時	令和6年10月22日	
場 所	大阪市立豊新小学校 会議室	
出席者	委員など	寺本 弘(委員) 川崎 敏弘(委員) 廣嶋 愛子(委員) 山本 由美子(委員) 吉田 広(委員) 高元 伊智郎(委員) 岡本 あかね(委員)
	校園	高品 勝年(校長) 米澤 延成(教頭) 泉谷 浩貴(教務主任)
	区役所	本田 真弓(担当係長)
議題	<p>(1) 令和6年度運営に関する計画(中間評価)について (2) 令和6年度全国学力学習状況調査結果について (3) その他</p>	
協議要旨	協議の結果	意見の概要
	○ 令和6年度運営に関する計画(中間評価)について了承を得る。	○ 豊新の森を活用した活動について50周年に向けて『豊新の森をはぐくむ会』を作り、卒業制作で焼き板を作った。焼き板に木の名前をペイントし、掲示する話になっていたかとは思うが、どうなっているのか?前に作成した6年生のものは、字が間違っていたり、とれてしまったりしているものもある。また、『豊新の森をはぐくむ会』は、50周年が終わったので、どうなっていくのか。 ・昨年の卒業生の卒業制作は、学校キャラクターのほうにやんのパネルを作った。焼き板をしたのは二年前の卒業生。間違っているものに関しては、手直しをする必要があると思う。 ・『豊新の森をはぐくむ会』についてだが、学校だけではできない。地域あっての学校であるので、教職員は転勤もあり、ずっと豊新にいるわけではない。主体を地域の方にお願いをしていきたい。今後に向けて、また相談していきたい。

	<p>○ 令和6年度全国学力学習状況調査結果について共通確認できた。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本校の平均正答率は、国語科は大阪市平均に達したが、算数科は、全国平均・大阪市平均を下回った。特に『変化と関係』は誤答率が高い。しかしながら、平均無回答率は全国平均・大阪市平均を下回っており、児童が何とかして設問を解こうとする姿はみられる。 ・特に誤答が多かった問題を二問紹介。正答率の低い問題の誤答分析を説明。 ・児童質問紙から、家庭学習の時間が大変短い。全国平均・大阪市平均を下回ってはいるが、教員は学力を向上させようといろいろな手立てを講じている。 ・習熟度別少人数学習 ・階段掲示 ・廊下掲示 ・学習者用端末の活用（ロイロノート等） <p>○その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・豊新の森について ・収穫感謝祭の案内について ・ペーパーレスについて 	<p>○児童質問紙は、6年生だけか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国学力学習状況調査なので、6年生のみの結果である。 <p>○家庭学習に関するアンケート項目を全学年にするともっと数值が低いか。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・そうなると予想する。 <p>・ミカンの木の進捗状況。</p> <p>・アスファルトの補修。</p> <p>・桜の木について。</p> <p>・今後の地域にポスティングしている学校だよりをホームページかミマモルメで配信という形にしていきたい。ミマモルメに地域への登録ができるのかを確認していく。</p>
協議資料	<ul style="list-style-type: none"> ・令和6年度運営に関する計画（中間評価） ・令和6年度全国学力学習状況調査結果 ・豊新の森に関する資料 	
備考	傍聴者[0]名	